

米山選考小委員会

委員長 西村 元秀（堺泉ヶ丘）

【活動基本方針】

活動方針

米山記念奨学委員会選考小委員会では、将来母国と日本との架け橋となって母国の発展の為に活躍できる人材を選ぶことを目的としている。また、ロータリーをよく理解し奉仕の精神を持った人材を選ぶことが出来るよう、選考内容の充実をはかり、キメの細かい選考が出来る体制を整えるよう務めている。

最終選考結果で奨学金受給者の50%以上を一国で占めることのないように選出に当たりたいと考えている。

活動内容

大学からの該当者推薦を受け、面接試験を行い、奨学生の選出を行っている。事前調査として委員会より電話による現況の把握と面接試験直前の筆記アンケートを行い、最終選考時の資料としている。

【活動計画】

- 7月 指定校並びに被推薦者数を決定後、米山記念奨学会への報告
- 7月上旬 指定校への被推薦者の選出のお願い
- 11月 選考委員並びに選考会場の決定
(選考会当日のプログラムの完成)
- 12月上旬 選考委員への資料配布
- 12月上旬 電話審査担当者のミーティング
- 12月～ 電話審査開始
- 12月中旬 電話審査担当者のミーティング（電話審査評議会）
- 1月15日(日) 筆記アンケート並びに面接試験（場所：未定）
(2012～2013年度合格者並びに補欠者の決定)
- 1月下旬 米山記念奨学会へ選考結果の報告